

第 4 次 西 宮 市 総 合 計 画

実 施 計 画

{ 平成 2 4 ~ 2 6 年 度 }

西 宮 市

目	次		
まちづくりの基本目標と将来のまちのイメージ	1	災害・危機に強いまちづくり	8
計画策定の趣旨	1	消防・救急救助体制の充実	9
計画の範囲	1	道路の整備	9
計画の実施	1	公共交通の利便性向上	11
		水の安定供給	11
計画事業の概要	2	下水道・河川の整備	12
ま ち づ く り	2	良好な住宅・住環境の整備	12
いきがい・つながり	2	交通安全対策と駐車対策	12
～市民一人ひとりが輝いて生きるまち～		うるおい・かいてき	13
人権問題の解決	2	～水と緑ゆたかな美しいまち～	
男女共同参画社会の実現	2	環境学習都市の推進	13
市民活動の支援	2	緑の保全と創造	13
公民館・図書館機能の充実	2	資源循環型社会の形成	13
芸術・文化の振興	2	快適な生活環境の確保	14
すこやか・はぐくみ	2	良好な市街地の形成	15
～子どもたちの笑顔があふれるまち～		にぎわい・そうぞう	15
子育て支援の充実	2	～人々が楽しく交流する元気なまち～	
家庭教育の支援と青少年の健全育成	3	都市型観光の振興	15
学校教育の充実	4	産業の振興	16
信頼される学校づくり	4	勤労者福祉の向上	16
計画的・効率的な学校施設運営	4	計 画 推 進	16
あんしん・あんぜん	5	計画的な施設の整備・保全	16
～みんなが安心して暮らせる安全なまち～		広報・広聴活動の充実	16
地域福祉の推進	5	計画推進	16
高齢者福祉の充実	5		
障害のある人の福祉の充実	6	計画事業費	17
健康増進と公衆衛生の向上	7		
医療サービスの充実	7		
医療保険・医療費助成・年金制度の安定	8		

まちづくりの基本目標と将来のまちのイメージ

- ～ ふれあい 感動 文教住宅都市・西宮 ～
- 1 市民一人ひとりが輝いて生きるまち
 - 2 子どもたちの笑顔があふれるまち
 - 3 みんなが安心して暮らせる安全なまち
 - 4 水と緑ゆたかな美しいまち
 - 5 人々が楽しく交流する元気なまち

計画策定の趣旨

実施計画は、「第4次西宮市総合計画」に掲げる計画目標を具体化するため、向こう3か年の計画内容を体系的に示し、基本計画と年度予算を結びつける役割を果たすものである。

今回の実施計画は、平成24年度の予算編成との整合を図りながら、基本計画の内容を踏まえ、策定するものである。

年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	第4次西宮市総合計画基本構想・基本計画									
21										
22										
23										
24										
25										
26										
27										
28										
29										
30										

計画の範囲

計画の範囲は、「第4次西宮市総合計画」に掲げる施策に基づく事業のうち、下記のものとする。

- 1 対象となる事業は、普通会計に属する事業のほか、公営企業会計（水道事業、工業用水道事業、中央病院、下水道等）に属する事業。ただし、既に事業が完了し、債務負担行為により償還のみを行っている事業を除く。
- 2 投資的経費にかかる事業については、平成24～26年度に実施する事業。
- 3 消費的経費にかかる事業については、平成24年度に実施する主要な新規・拡充事業。
- 4 本市が主体となって推進する事業のほか、国・県・民間等が実施主体で市が何らかの負担を伴う事業、または助成を行う事業。

計画の実施

本市の財政状況は、歳出については、扶助費などの社会保障関係経費が年々大きな伸びを続ける中、人口増などに伴う喫緊の課題への対応や、老朽化した公共施設の耐震化・更新など、今後も多額の財源を要するものと見込まれる。

一方、歳入面では、景気の先行きが不透明であることから、根幹となる市税収入の大幅な増額が見込めず、地方の財源不足を補う地方交付税についても、国の財政状況が厳しさを増す中、削減が危惧される。

また、経常収支比率は100%前後で推移し、財政構造の弾力性が失われた状態が続いていることから、引き続き、厳しい財政運営を強いられるものと予測している。

計画の実施にあたっては、このような財政状況を踏まえ、次年度以降の実施計画の策定、及び予算編成過程において更なる事業費の圧縮や平準化等を行い、財政収支との調整を図りながら取り組む必要がある。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成24年度	平成25～26年度	
まちづくり いきがい・つながり ～市民一人ひとりが輝いて生きるまち～ 人権問題の解決 芦乃湯会館設備・施設改修事業	8,000		芦乃湯会館における機械設備等の計画的な改修工事を行う。
男女共同参画社会の実現 配偶者暴力相談支援センター設置事業	4,540	～	配偶者からの暴力の防止や被害者保護といった人権問題の解決に向け、配偶者暴力相談支援センター機能を整備し、DV被害者に対する身近な相談窓口として、適切な支援等を行う。
市民活動の支援 地域自主管理集会施設整備補助事業	10,000	20,000	コミュニティの活動拠点として、自治会等地域団体が行う地域自主管理集会施設の整備に対して工事費の一部を助成する。 ・平成24年度：浜甲子園町会、小松南町1・2丁目自治会 ・平成25～26年度：新築建替2件
公民館・図書館機能の充実 図書館管理運営体制の見直しによるサービス向上	11,476	～	北口図書館の開館時刻を現行の午前10時から午前9時に繰上げ、また来館困難者へのサービス拡充、司書の専門性を活かした学校図書館との連携強化など、利用者サービスの向上に取り組む。
芸術・文化の振興 市民ホール等改修事業		3,000	老朽化が進んだ市民会館の設備等の更新を行い、快適な使用環境を提供する。
すこやか・はぐみ ～子どもたちの笑顔があふれるまち～ 子育て支援の充実 留守家庭児童対策施設整備事業	31,342	169,000	児童福祉法に基づき放課後留守家庭児童の健全育成を図り、待機児童解消に向け留守家庭児童育成センターを整備する。 ・平成24年度：甲陽園第2留守家庭児童育成センター建設工事

注1)平成24年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成25～26年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
 注3)平成25～26年度事業費欄「-」は平成24年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成24年度	平成25～26年度	
公立保育所等耐震化事業	316,579	951,055	入所児童の安全確保を図るため、耐震診断の結果をもとに、建替え等に向けた施設の設計及び工事を行う。 ・平成24年度：鳴尾東保育所建替工事 鳴尾保育所他、耐震補強のための実施設計
民間保育所等整備事業	494,726	410,666	保育所の待機児童の解消を図るため、保育所（分園含む）を整備する社会福祉法人に対して補助を行い、保育所整備を促進し、受入枠の拡大を図る。
民間保育所運営補助等事業	4,092,463	～	待機児童の解消を図るため、既存の民間保育所に加え、平成24年度に開設する新たな民間保育所2園についても運営費等の補助を行う。また、改築により定員増する既設2園や、国の面積基準を堅持しながら、102名の受入枠の拡大を実施する既設12園について、運営費等の補助を行う。
保育ルーム等事業	205,305	～	待機児童の多い低年齢児（3歳未満）の受け入れを確保するため、保育ルーム7か所を新設する。また、保育補助者に対する助成単価及び保育者の保健対策に係る助成単価について引上げを行い、施設職員の処遇を改善することで保育環境の向上を図る。病児・病後児保育事業については、引き続き2か所で実施する。
公立保育所における受入枠の拡大	89,078	～	待機児童の解消を図るため、国の面積基準を堅持しながら、受入枠を合計150名拡大する公立保育所18園において、運営に必要な経費の増額を行う。
子どものための手当支給事業	9,023,990	～	次代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、中学校修了までの子どもを対象に、年齢や所得に応じて手当を支給する。
家庭教育の支援と青少年の健全育成 丹波少年自然の家建設費負担事業	7,558	14,619	阪神7市1町の負担区分となっている丹波少年自然の家リニューアル整備工事及び本館耐震整備工事に伴う建設費借入金の償還費を負担する。

注1)平成24年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成25～26年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成25～26年度事業費欄「-」は平成24年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成24年度	平成25～26年度	
学校教育の充実			
幼稚園における保護者負担の公私間格差是正 (私立幼稚園就園奨励金の増額)	616,694	～	幼稚園における保護者負担の公私間格差を是正するために、私立幼稚園就園奨励金を段階的に増額し、市民の就園にかかる経済的負担を軽減するとともに、より多くの就園の選択肢を提供する。
学校給食費公金化推進事業	69,781	～	将来に亘り市が責任をもって学校給食を実施できるよう、保護者からの給食費を市の歳入として徴収し、市が直接、食材を調達する仕組みへの移行に取り組む。
給食施設設備整備事業	30,000	60,000	老朽回転釜の置換えや備品の買換えなど、安全及び衛生管理のより一層の強化を図る。
信頼される学校づくり			
市立高等学校学級増対応事業	63,156	～	西宮市立高等学校のクラス数の増加に伴い、教職員定数を増加する。
計画的・効率的な学校施設運営			
学校施設耐震補強事業	1,175,234	2,238,715	新耐震基準を満たさない学校園施設を対象に、安全で快適な教育環境の整備・確保を目的として、耐震補強事業を年次的・計画的に実施していく。 平成24年度は、従来手法1棟・PFI手法12棟の耐震補強工事を行い、8棟について補強設計を実施する。25年度に耐震補強事業を完了させる。
夙川小学校校舎等増改築事業	882,827	70,000	夙川小学校における児童の安全・安心と地域住民の避難場所としての機能確保のため、耐震上の既存不適格校舎である東校舎の改築を行う。(平成21年～) また、環境モデル校として、太陽光発電や雨水利用、屋上緑化、ビオトープ等を整備する。 ・平成24年度：校舎改築工事及び北校舎解体工事
学校施設整備事業	168,500	600,000	学校の安全・安心対策、老朽設備等の機能改善、バリアフリー化などを中心に、学校の施設整備を年次的に行うとともに、障害のある児童・生徒の学習環境改善等の視点からエレベーターを新設する。また、平成23年度から行っている洋式トイレの設置についても引き続き取り組む。
船坂小学校跡施設活用事業	35,500	40,040	船坂小学校跡施設の有効な活用に向け、地域と検討を進めるとともに、校舎の耐震補強に係る評価委員会開催に向けての申請手続や、裏山急傾斜地の安全対策工事などを行う。

注1)平成24年度事業費欄「」は消費的事业を示す。注2)平成25～26年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成25～26年度事業費欄「-」は平成24年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成24年度	平成25～26年度	
中学校施設の空調設備整備事業	19,210	1,030,339	中学校の普通教室及び特別教室等への空調設備の整備に向け、民間活力の導入などにより、効率的かつ効果的に実施するための取り組みを進める。 ・平成24年度：PFIアドバイザー業務
教室不足対策事業	126,710	～	児童・生徒の急増に伴い教室不足が見込まれている学校に、必要な仮設校舎を設置することにより教室不足を解消する。平成24年度は、浜脇中学校など6小中学校において新たに設置する。
老朽校舎改装事業	13,000	42,000	美観対策や壁の剥離などの事故防止のために、鉄筋コンクリート造の老朽校舎等に順次、外壁の改装等を施す。 ・平成24年度：甲陵中学校体育館
上甲子園小学校校舎等増改築事業	4,462	665,895	耐震上不適格である上甲子園小学校北校舎について、児童や地域住民の安全・安心の確保を目的として改築を行う。 ・平成24年度：民活手法導入可能性調査実施
南甲子園小学校校舎等増改築事業	4,462	1,100,931	耐震上不適格、教室不足の課題を解消するため、校舎全面改築を実施する。また、同校が甲子園浜から約300mに位置するため、地域住民の避難場所として防災機能の強化を図る。 ・平成24年度：民活手法導入可能性調査実施
あんしん・あんぜん ～みんなが安心して暮らせる安全なまち～			
地域福祉の推進 福祉施設建物解体事業	30,966		供用廃止した愛宕山旧寿園及び愛宕山旧保育所を解体撤去する。
高齢者福祉の充実 特別養護老人ホーム整備事業	221,400	806,328	介護保険事業計画に基づき、入所待機者の解消を図るため、特別養護老人ホームを整備する社会福祉法人に対し、建設費等の補助を行う。 ・平成24年度：今津港町地域密着型特別養護老人ホーム建設等補助
養護老人ホーム改修事業	10,000		養護老人ホーム寿園において、食堂及びホールの空調設備を改修する。

注1)平成24年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成25～26年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成25～26年度事業費欄「-」は平成24年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成24年度	平成25～26年度	
デイサービスセンター改修事業	15,000		老朽化した市立デイサービスセンターを補修・改修し、利用者に快適で過ごしやすい施設を提供する。 ・平成24年度：高須デイサービスセンター外壁改修工事 今津南デイサービスセンター受水槽取替工事
地域包括支援センター運営事業	251,111	～	独居・高齢者世帯の増加に対応するため、地域包括支援センターの体制整備を行う。また、北部地域のニーズに応えるため山口地域包括支援センターを開設する。
障害のある人の福祉の充実 民間障害福祉施設建設補助事業	80,939	275,333	障害福祉サービスを提供する体制を確保するために行う施設整備について、その施設を建設運営する社会福祉法人に対し施設建設費等の補助を行う。 ・平成24年度：知的障害者施設芦屋翠ホーム・ワークホームつつじ
障害者就労生活支援センターの充実	25,220	～	就労者の増加に伴い、職場定着支援のニーズも増加してきたことから、職員を増員し、障害者が継続して働くことができるように支援する。
障害福祉サービス支給管理システム改修	25,217	～	「住民基本台帳法」の改正や新たな障害者福祉制度の実施に対応できるよう障害福祉サービス支給管理システムを改修し、円滑な制度移行や事業実施を図る。
障害児通所サービス給付事業	184,823	～	法改正に伴い、これまで県がおこなってきた障害児の通所サービス給付事業を市の事業として実施する。
総合福祉センター改修事業	68,624	25,390	老朽化したエレベーター設備等を更新し、市民が安心して利用できるよう安全な施設として整備する。 ・平成24年度：本館エレベーター2基更新工事 別館機械室旧冷温水機等の撤去工事 長期修繕計画策定
児童発達支援センター等整備事業	13,820	1,725,176	肢体不自由児通園施設「わかば園」について、施設の老朽化対策等と併せ、多様化する障害児の療育ニーズに対応するため、児童発達支援センター（総合療育センター）としての整備を図る。同時に、「西宮スクーリングサポートセンター」と合築する。 ・平成24年度：基本設計、アドバイザー契約

注1)平成24年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成25～26年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成25～26年度事業費欄「-」は平成24年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成24年度	平成25～26年度	
健康増進と公衆衛生の向上 母子保健事業の拡充	414,419	～	現在アンケート方式で実施している10か月児健康診査について、平成25年度から、医師が直接健診を実施するように、システム開発等の準備を進める。
がん検診推進事業	117,817	～	子宮頸がん検診、乳がん検診、大腸がん検診の無料クーポン券と検診手帳等を対象者に配布し、検診を促すことで死亡原因の第1位であるがんの早期発見につなげる。
西宮健康開発センター改修事業	5,714	～	社団法人西宮市医師会が実施する予定の、西宮健康開発センターにおける設備の老朽化に伴う年次的な改修工事について、経費の一部を負担する。
肝炎ウイルス検診事業	48,761	～	肝炎対策の一環として、対象者に対し、肝炎ウイルス検診の無料クーポン券を配布する。
予防接種事業	641,470	～	子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種を促進するため、引き続き接種費用の助成を行う。
薬局開設許認可業務等処理システムの導入	9,965	～	法改正に伴い、平成25年4月より兵庫県から薬局開設許認可業務等が移譲されるため、新たな電算処理システムを導入する。
医療サービスの充実			
(企)中央病院移転整備事業	30,000	2,267,832	良好な医療環境の整備や経営の健全化のため、中央病院の移転・建替えを行う。 ・平成24年度：基本計画策定
(企)中央病院中期的修繕事業	20,000	30,000	患者の安全性を確保し、病院経営に支障をきたさないよう、老朽化した施設の計画的な更新を行う。
(企)中央病院医療機器購入事業	60,000	90,000	耐用年数を経過した医療機器や、医療水準に適合しない医療機器を年次的に更新する。

注1)平成24年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成25～26年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成25～26年度事業費欄「-」は平成24年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成24年度	平成25～26年度	
医療保険・医療費助成・年金制度の安定 福祉医療費助成制度の一部見直し及び拡大	3,608,066	～	福祉医療費助成制度を持続的に維持していくため、所得判定単位を兵庫県に準じて世帯合算にするとともに、新たに精神障害者保健福祉手帳2級所持者を助成対象者とし、入院に係る医療費の一部助成を行う。
キャッシュカードを利用した窓口での口座振替受付サービス	8,895	～	マルチペイメントネットワークを利用し、キャッシュカードを使い、窓口で国民健康保険料などの口座振替申請を可能にする。
災害・危機に強いまちづくり (仮称)防災センター整備事前調査	3,000	～	本庁舎周辺において、本市の防災拠点となる(仮称)防災センターの整備に向けた事前調査を行う。
津波避難施設等看板設置事業	38,000	～	津波発生時に市民が円滑に避難できるように、津波避難施設等の明示や地盤高を明記した看板を設置する。
地域防災計画見直し業務	5,000	～	国や県の地震被害想定及び津波被害想定に基づき、本市の被害程度について精査・検討を行い地域防災計画の見直しを行う。
急傾斜地崩壊対策事業	5,500	3,000	県が施工する急傾斜地崩壊対策工事の地元負担金を支出する。 ・平成24～25年度：山口町下山口(有馬病院南側斜面地)
広域避難地看板設置事業	1,854	～	大規模火災などの災害時の避難を迅速に行えるよう、新たに指定された広域避難地に案内看板を設置し広く市民に周知する。
地域防災マップ作成業務	4,626	～	津波浸水予想区域や洪水浸水想定区域において、地域住民との参画と協働により「地域防災マップ」の作成を行う。

注1)平成24年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成25～26年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成25～26年度事業費欄「-」は平成24年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成24年度	平成25～26年度	
消防・救急救助体制の充実			
消防・救急無線デジタル化への移行整備事業	11,613	1,269,764	電波法関係審査基準の一部改正に基づき、デジタル化に対応した消防・救急無線設備を整備し、災害現場での安定した通信手段を確保する。 ・平成24年度：実施設計 ・平成25年度～：設置工事
消防通信施設等整備事業	8,211	14,638	経年劣化した署活動用無線機を更新整備する。
消防庁舎等整備事業		22,800	老朽化した消防庁舎の建替えや乗換出勤解消を図るための増改築を行い、今後増加が予想される消防・救急需要に対応していく。 ・平成25年度：西宮消防署西宮浜出張所増改築工事
消防局車両等整備事業	197,428	409,788	長期使用等により主性能が低下した車両及び救助用資機材を計画的に更新整備する。
消防団車両等整備事業	48,474	118,946	NOx・PM法の規制対象車両を計画的に更新する。
消防団車庫整備事業		61,500	築40年以上経過の老朽化した消防団車庫を災害活動施設として改築する。
道路の整備			
橋梁改良事業	30,000	50,000	市管理橋梁のうち、被災落橋した場合に市民生活や生産活動に与える影響が大きいものについて、橋脚補強・落橋防止等の耐震対策を実施する。 ・平成24年度：西宝橋（耐震補強工事）
橋梁長寿命化修繕事業	151,000	320,819	将来にわたる橋梁の修繕・架け替えに係る費用の縮減を図るために、予防的な修繕などを行い橋梁の長寿命化を図る。 ・平成24年度：芦原橋外
J R 西宮名塩駅前広場再整備事業	80,000	40,000	J R 西宮名塩駅前広場に自家用車乗降場を新設するなど再整備し、交通の円滑化と安全の向上を図る。

注1)平成24年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成25～26年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成25～26年度事業費欄「-」は平成24年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成24年度	平成25～26年度	
歩道改良事業	35,000	70,000	歩道のバリアフリー化を図るために、歩道の交差点部における段差解消や自動車乗入れ部などの勾配改善を継続的に実施する。
歩道新設事業	37,000	252,000	一般通行者や通学児童等の安全が確保されていない歩道未整備の道路において、交通事故を防止し歩行者等の通行の安全を確保するために歩道を整備する。 ・平成24年度：津門呉羽町外 ・平成25年度～：甲陽園若江町、上ヶ原九番町外
自転車通行帯改良事業	20,000	20,000	交差点部の自転車通行帯の改築とカラー舗装を行い、自転車の円滑な走行と自転車と歩行者の通行の安全を図る。
交通安全施設等整備事業(交通安全特別交付金)	85,000	170,000	道路交通安全を確保するために、交通安全施設の新設等を実施する。
道路照明灯更新事業	45,000	100,000	損傷や老朽化により転倒などの恐れがある道路照明灯の計画的な更新整備を行い、道路交通の安全性を確保する。
舗装補修事業	50,000	100,000	老朽化した道路舗装の計画的な補修を行う。
市役所前線街路事業	805,000		本市道路網の幹線道路である市役所前線について、未整備区間(国道171号～上広田橋)の早期整備を図る。(事業期間 平成8年度～24年度)
山手幹線街路事業	14,000	229,000	本市道路網の骨格を形成する幹線道路である山手幹線について、未整備区間の早期整備を図る。(事業期間 平成20年度～31年度)
中津浜線二次改築事業	75,000	258,000	歩道の修景化やバリアフリー整備、車道の低騒音舗装など中津浜線の二次改築を行う。(事業期間 平成17年度～28年度)

注1)平成24年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成25～26年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成25～26年度事業費欄「-」は平成24年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成24年度	平成25～26年度	
西813号線（神原）道路改良事業	34,000		道路拡幅・交差点改良を行い、交通の安全と円滑化を図る。 （事業期間 平成20年度～24年度）
瓦298号線 J R 横断地下道改良事業	241,000		J R 横断地下道のバリアフリー化を図るために、階段部をスロープと階段を併設した構造に改良する。（事業期間 平成19年度～24年度）
阪神本線連続立体交差事業(鳴尾工区)	345,067	817,984	阪神電鉄本線の甲子園駅から武庫川間（L = 約1.87 km）を連続的に高架化する。
渋滞交差点改良事業	35,000	105,000	右折レーンの設置や幅員構成の変更等により、渋滞解消及び交通の安全性向上を図る。 ・平成24年度：西宮警察署北交差点
踏切改良事業	9,977		歩行者等の通行が多く、歩道幅の狭い踏切において、歩行者等の安全を確保するために改良を行う。
西448号線（鷲林寺）道路改良事業		34,100	歩行者の安全対策と沿道環境の改善を図るため現道を拡幅し歩道整備を行う。
甲180号線電線共同溝整備事業	17,000	362,000	関西学院大学前の学園花通りにおいて、都市景観の形成を図るとともに、広域避難地への避難路としての防災機能の向上を図る。
競馬場線街路事業	5,000	～	競馬場線（市道幹6号線）の道路整備を行い、鳴尾駅周辺の交通環境の改善を図る。
公共交通の利便性向上 さくらやまなみバス事業	56,497	～	山口地域と南部地域を直接連絡する「さくらやまなみバス」運行に要する経費の助成を行うとともに、学識経験者を含む事業評価委員会を設置し、事業評価を行う。
水の安定供給 (企)上水道施設の整備	2,462,119	4,994,490	老朽化による管路破損事故を未然に防ぐとともに、災害に強く早期復旧が可能な水道システムの構築を目指して、老朽鑄鉄管の更新と管路の耐震化を行う。また、浄水場施設の統廃合を含む施設等の改築更新整備や耐震化を行う。

注1)平成24年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成25～26年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成25～26年度事業費欄「-」は平成24年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成24年度	平成25～26年度	
(企)琵琶湖総合開発事業割賦負担金	106,465	～	上水を安定供給するため、琵琶湖開発から水源を確保する。
阪神水道企業団への出資金	352,799	～	市民に安全な水を安定的に供給するため、阪神水道企業団が実施する第5期拡張事業等に対して出資を行う。
下水道・河川の整備 (企)下水道施設の整備	3,642,538	9,149,244	ポンプ場、処理場の施設等を更新し、機能の維持・強化を図る。また、公共用水域の水質向上のため、高度処理や合流改善事業を進めるとともに、浸水被害の軽減に向け、雨水管渠や流出抑制施設(雨水貯留施設)の整備を進めるほか、武庫川流域下水道整備にかかる建設負担金を支出する。
良好な住宅・住環境の整備 宅地耐震化推進事業	8,621	～	大規模盛土造成地の安全性が確認できていない箇所において、詳細な現地調査及び安定解析により滑動崩落防止工事の必要性を検討する。
特定優良賃貸住宅事業	47,658	～	「特定優良賃貸住宅の供給に関する法律」に基づき、民間の事業者が建設した良質なファミリー向け賃貸住宅に家賃補助等を行う。
市営住宅等改修事業	260,082	780,778	居住性の向上や建物の長寿命化を図るため、既存市営住宅の外壁改修やエレベーターリニューアル、耐震改修等を行う。
市営住宅整備事業	898,531	2,334,873	平成24年4月1日から施行する「西宮市営住宅整備・管理計画」に基づき、老朽化した市営住宅をPFI方式により計画的に建替えることにより、住宅ストックの更新と住宅跡地の利活用を図る。 (市営甲子園九番町団地第2期建替事業他)
交通安全対策と駐車対策 自転車駐車場整備事業	6,150	12,300	自転車駐車場が不足し、放置自転車等が多い駅周辺において、自転車駐車場の整備を行い、市民サービスの向上と放置自転車の減少に努める。

注1)平成24年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成25～26年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成25～26年度事業費欄「-」は平成24年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成24年度	平成25～26年度	
うるおい・かいてき ～水と緑ゆたかな美しいまち～			
環境学習都市の推進 西宮市住宅用太陽光発電システム設置補助金交付事業	45,000	～	「持続可能な地域づくりE C Oプラン - 西宮市地球温暖化対策地方公共団体実行計画(区域施策編) - 」の中で設定した削減目標を達成するために、太陽光発電システムを設置した住宅に対して補助を行う。
緑の保全と創造 リゾ鳴尾浜施設改修事業	24,000		平成24年度からの新東部総合処理センターの稼働にともない、リゾ鳴尾浜への蒸気供給を再開できるよう設備の更新を行う。
植物生産研究センター花工房 温室機器更新事業		11,061	西宮市オリジナル植物の開発および健全な花苗を安定して生産・供給するため、花工房温室機器類を更新する。
資源循環型社会の形成 その他プラスチック分別収集事業	25,464	～	C O 2 排出量の削減とリサイクルへの意識を高めるため、その他プラスチック製容器包装を分別収集し、資源化に取り組む。
その他プラスチック処理事業	7,094	～	その他プラスチック製容器包装の再資源化に必要な保管・選別・圧縮の中間処理を民間事業者へ委託し、適正かつ効率的な処理を行う。
ごみ電話受付センター運営事業	49,064	～	粗大ごみの収集などについて、長期にわたって安全で安定した運営を行うため、受付システムの更新を行う。
東部総合処理センター整備事業	4,075,530		処理能力の低下した西部工場の代替施設として、東部総合処理センターの焼却施設と破碎選別施設を解体撤去し、新たな焼却施設を建設する。 ・平成24年度：試験運転後、供用開始
東部総合処理センター管理運営事業	110,286	～	東部総合処理センターの運営を委託化することにより管理運営費の削減と効率的な運営を図る。

注1)平成24年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成25～26年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成25～26年度事業費欄「-」は平成24年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成24年度	平成25～26年度	
西部総合処理センター基幹設備更新事業	527,800	1,057,000	西部総合処理センターの焼却施設及び破碎選別施設において、老朽化により機能低下が生じている設備や機器を更新・改良することにより、処理能力を維持し、併せて施設の安定稼働、施設寿命の延命化、温室効果排出ガスの削減を図る。
広域廃棄物埋立処分場建設事業	14,630	23,584	大阪湾フェニックス計画による廃棄物埋立処分場の建設工事のうち、一般廃棄物(焼却灰等)にかかる建設費を負担する。
西部工場土壌調査事業	10,490	～	新焼却施設稼働に伴い平成24年度に廃止される西部工場について、土壌調査を行い、廃止後の管理及び整備方法の検討を行う。
清掃作業車両整備事業	37,478	165,419	耐用年数に達したじんかい収集・水路清掃作業車両を、順次低公害車に更新していく。
快適な生活環境の確保 有害鳥獣及び外来生物捕獲業務	7,554	～	イノシシなどの有害鳥獣の捕獲にあたり、捕獲班体制の充実を図る。
満池谷火葬場火葬設備改修事業	7,350	16,800	故障等による業務停止を避けるため、耐用年数を経過した火葬設備を計画的に更新する。 ・平成24年度：中央監視盤更新
白水峡公園墓地建設事業	116,439	81,184	白水峡公園墓地の整備を行い、市民に低廉で良質な墓地を計画的に供給する。 ・平成24年度：128区画整備等
食肉センター整備事業	21,265	68,085	食肉センターにおいて、老朽化した設備の更新を行う。 ・平成24年度：冷蔵庫更新
環境監視設備等整備事業	10,000	20,000	大気汚染防止法、水質汚濁防止法等に規定された大気汚染や水質汚濁等の常時監視測定を円滑に実施するため、測定機器を適正に整備、更新する。

注1)平成24年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成25～26年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成25～26年度事業費欄「-」は平成24年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成24年度	平成25～26年度	
良好な市街地の形成 甲子園駅改善等整備事業	103,000	318,520	駅のバリアフリー化を含めた甲子園駅総合改善事業を支援するとともに、安全で賑わいとうるおいのある駅前空間の整備を検討する。 ・平成24年度：橋脚・橋台工事等 ・平成25年度～：ホーム拡幅工事等
西宮北口駅北西地区まちづくり整備事業	198,210	85,269	阪急西宮北口駅北西地区を「みず・みどり・ひと」が織りなす豊かな生活空間として整備するとともに、安全で快適な歩行者ネットワークづくりを行い、都市核にふさわしい街並み形成や周辺地区全体の回遊性の向上を図る。 ・平成24年度：津門川修景整備等工事 ・平成25年度：津門川ガードレール改修等工事
市道西412号線等整備事業	28,500		阪急西宮北口駅周辺地区と阪神西宮・JR西宮駅周辺地区の2つの都市核の回遊性を強化するため、両地区を結ぶ道路の歩道修景整備等を行い魅力的なまち並みの形成を図る。
甲東瓦木地区基盤整備事業		4,000	土地区画整理事業として都市計画決定されている甲東瓦木地区について、現在の土地利用状況等を踏まえ、整備方針・手法等の検討を行う。
市道西178号・180号線整備事業		12,000	臨港線より御前浜入り口までの、自転車、歩行者の安全確保のため、車道及び自転車歩行者道整備を行う。
西宮旧港周辺整備事業		10,000	当計画地に兵庫県の洗戎川排水機場の建設計画があり、今後、県・市・地元住民・港湾利用者との意見交換会を開催し、旧港周辺整備計画を立案、埋立及び緑地・街区整備を行う。
にぎわい・そうぞう ～人々が楽しく交流する元気なまち～ 都市型観光の振興 西宮まちを旅する博覧会事業	64,510		平成23年度に実施したイベント事業「西宮まちたび博 プレ・みや」に引き続き、「甲子園球場」や「西宮神社」など多くの方が訪れる場所をはじめとして、「食」「文化」「伝統芸能」「自然・スポーツ」と様々な面で西宮にあるまちの魅力を活かし、来訪者が西宮のまち全体を楽しめる「西宮・まちを旅する博覧会」を開催する。

注1)平成24年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成25～26年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成25～26年度事業費欄「-」は平成24年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成24年度	平成25～26年度	
産業の振興 環境などに配慮した住宅リフォーム助成モデル事業	6,250		地域経済の活性化や市民の住環境の向上を図るため、市民が市内の施工業者を利用して環境などに配慮した住宅のリフォームを行う際の費用の一部助成をモデル事業として実施する。
ものづくり企業等の支援事業	8,659	～	専門家による企業への訪問活動を通して、市内のものづくり企業等への総合的な支援を実施するとともに、新技術・新製品の研究開発等が可能な企業に対し補助を行う。また西宮商工会議所創立70周年記念共催事業として行うビジネスフェアにおいて、事業所の新製品や新技術などが市内外の事業所に広く認知されることで、新たな取引先を開拓するとともに、市内産業の活性化を図る。
勤労者福祉の向上 勤労者・障害者教養文化体育施設改修事業	4,400		勤労者・障害者教養文化体育施設の照明昇降機の改修工事を実施する。
就労支援事業	13,500		就労支援事業「しごと相談室」として、就職に関する総合的な窓口を引き続き開設し、就職に関する様々な悩みへの相談業務、就職につながる各種制度に関する情報提供などを行う。
計画推進 計画的な施設の整備・保全 公共施設の中長期修繕計画事業	263,140	600,000	公用・公共建築物の劣化を防止し良好な状態を保つため、適時・適切な保全を実施することにより、安全・機能の確保、建築物の長寿命化を図る。 また、ライフサイクルコストの低減などにより、環境負荷軽減にも貢献する。
公共施設の耐震診断・耐震改修事業	13,472	695,863	西宮市耐震改修促進計画に基づき、公共建築物(学校園・市営住宅を除く)のうち耐震改修促進法に定める特定建築物に該当する公共施設及び地域防災計画で指定する避難所について、平成27年度の施設の耐震化率100%に向け、耐震診断及び耐震改修を実施する。
広報・広聴活動の充実 西宮コミュニティ放送(さくらFM)への支援	70,000	～	市政情報や市民生活に密着した地域情報などの番組制作を西宮コミュニティ放送(さくらFM)に委託し、ラジオを通じて市民への広報を行う。また、安定した資金フロー確保のため、平成24年度に限り短期貸付を継続し、25年度以降は長期貸付に切り替える。
計画推進 住民記録システム外関連システムの改修及び新・住民記録システムのオープン環境の構築	139,272	～	改正住民基本台帳法の施行に伴い、既存住民記録システム外関連システムのシステム改修を行うとともに、住民記録システムのオープン環境を構築する。

注1)平成24年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成25～26年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。

注3)平成25～26年度事業費欄「-」は平成24年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業費 (投資的事業)

(単位:千円)

区 分	平成24年度予算		平成25～26年度計画事業費	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源
まちづくり	18,550,189	2,897,914	36,610,265	5,752,095
いきがい・つながり ～市民一人ひとりが輝いて生きるまち～	18,000	18,000	23,000	23,000
人権問題の解決	8,000	8,000		
市民活動の支援	10,000	10,000	20,000	20,000
芸術・文化の振興			3,000	3,000
すこやか・はぐくみ ～子どもたちの笑顔があふれるまち～	3,183,400	1,116,540	7,393,260	2,559,710
子育て支援の充実	842,647	274,731	1,530,721	635,561
家庭教育の支援と青少年の健全育成	7,558	7,558	14,619	14,619
学校教育の充実	30,000	30,000	60,000	60,000
計画的・効率的な学校施設運営	2,303,195	804,251	5,787,920	1,849,530
あんしん・あんぜん ～みんなが安心して暮らせる安全なまち～	10,180,187	768,125	27,321,083	2,550,847
高齢者福祉の充実	246,400	40,000	806,328	55,706
障害のある人の福祉の充実	163,383	52,324	2,025,899	558,966
健康増進と公衆衛生の向上	5,714	5,714		
医療サービスの充実	110,000	60,000	2,387,832	73,132
災害・危機に強いまちづくり	5,500	5,500	3,000	3,000
消防・救急救助体制の充実	265,726	93,590	1,897,436	387,036
道路の整備	2,114,044	349,694	2,928,903	562,603
水の安定供給	2,462,119	0	4,994,490	0
下水道・河川の整備	3,642,538	65,853	9,149,244	456,059
良好な住宅・住環境の整備	1,158,613	89,300	3,115,651	442,045
交通安全対策と駐車対策	6,150	6,150	12,300	12,300
うるおい・かいてき ～水と緑ゆたかな美しいまち～	5,164,202	990,849	1,872,922	618,538
緑の保全と創造	24,000	24,000	11,061	11,061
資源循環型社会の形成	4,655,438	607,202	1,246,003	199,303
快適な生活環境の確保	155,054	132,780	186,069	36,885
良好な市街地の形成	329,710	226,867	429,789	371,289
にぎわい・そうぞう ～人々が楽しく交流する元気なまち～	4,400	4,400		
勤労者福祉の向上	4,400	4,400		
計画推進	276,612	272,490	1,295,863	1,247,451
計画的な施設の整備・保全	276,612	272,490	1,295,863	1,247,451
合 計	18,826,801	3,170,404	37,906,128	6,999,546

注) 1 計画事業費には、次の事業費を含む。

(1) 公営企業会計及び準公営企業会計にかかる事業費

(2) 過年度に設定した債務負担行為による事業費(ただし、既に事業が完了し償還のみ行っている事業を除く)

2 消費的経費については、計画事業に含まない。